



8月1日 土



第1部 14:00～15:00

限られた医療をどう活かすか — 地域医療の未来と私たちの行動 —



千葉大学病院 特任教授
次世代医療構想センター長

吉村 健佑 氏

NHK「日曜討論」「クローズアップ現代」
テレ朝「羽鳥慎一モーニングショー」
などに医療コメンテーターとして出演



休憩 15:00～15:10

休憩時間中「コグニサイズ体操」認知症予防体操を
実施します。興味のある方はご参加ください。

第2部 15:10～15:30

「訪問看護から見える地域医療の現状」

訪問看護ステーション あしたば

管理者 志船 幸恵

第3部 15:30～16:00

意見交換

【お問い合わせ】稲沢市民病院 事務局 管理課

会場 稲沢市民病院

定員 100名

健康イベント 12:30～13:45

骨密度測定 ACP体験（カードゲーム）

栄養相談（食欲不振・熱中症予防など）

アロマセラピーを知ろう

簡易精神機能検査（認知症テスト）

訪問看護に関する相談 など

0587-32-2111



お申し込み方法 QRコードによるお申し込み又はお電話にてお申込み下さい。

※令和8年7月1日より申込開始

ナースカーの活動

令和7年4月から開始した「高齢者の方の尊厳を守り、人生を望むかたちで過ごす」を支える地域活動です。看護師たちが、高齢者施設の利用者の方の症状の変化の相談を受け、ナースカーで駆けつけ、観察、アセスメントを行い、病院に救急搬送します。早期に受診、治療を行うことで重症化の予防に繋がっています。

6月12日に開催された「ナースカーの集い」には14施設、22名が参加し、情報交換を交え、地域医療について考える時間を過ごしました。



病院 News.

inazawa municipal hospital news

Vol. 110

2026. July

幸せのために、 ととのえる。



なんとなく、
不調。

家族の
これからも。

あなたの声を、聴く。

総合内科

これからの医療へ。

なぜ今、「総合内科」が必要なのか

専門化・AI化が進む時代だからこそ、人を丸ごと診る医療が輝く

19

番目

患者さんの「病気」も「気持ち・生活」も幅広く診ます！

🧠 病気

- ✓ 検査・画像の異常
- ✓ 臓器の働き
- ✓ 遺伝の影響

😊 気持ち

- ✓ 不安・ストレス
- ✓ 病気の受け止め方
- ✓ 痛みへの感受性

🏠 生活

- ✓ 家族・仕事・孤立
- ✓ 経済・住まい
- ✓ 文化・地域環境

患者さんは病気以外に色々な背景を抱えていて、ストレスが背景の頭痛や、生活困窮を背景としたビタミン欠乏由来の多彩な症状など、病気以外にも心理・社会的背景は無視できません。こうした背景にも目を向けた総合内科での診療なら、今まで以上の解決に繋がられるかもしれません。

そんな総合内科の3つの強み

🔍 「どこが悪いかわからない」に強い！

「どの科にかかれば良いかわからない」「原因が分からない」——そんなときこそ総合内科の出番！お話を丁寧に聞き取り全身の診察を通じて、診断の糸口を探します。

🏠 訪問診療経験を外来・入院に活かす

受診や入院からの「自宅での生活」への視点が診療の質を高めます。スタッフ全員が訪問診療経験者です。急性期から在宅まで連続した視点での医療を提供することができます。

👩 若手医師の育成拠点

幅広い視野を持つ医師を育て、地域全体の医療を底上げする役割も担っています。

入院中の「生活全体」もサポートします

🩺 予防医療への意識

病気の治療はもちろん、ワクチンなど予防医療も注力しています

🧑 体力低下の予防

カーテンを開け、ベッドを起こし、体力低下を出来る限り防ぎます

👥 多職種チーム連携

退院後も地域で安心して過ごせるよう、さまざまな分野の専門家がチームとなって支援します

★ 総合診療という新しい専門性を当院で！

総合内科は「総合診療」を専門としていますが、この言葉はまだ一般的には聞きなれないかもしれません。総合内科は、臓器の枠にとらわれず、患者さんの心や社会背景まで含めて総合的に診察することを専門としています。今後の高齢化社会において非常に重要な役割を担う分野であり、2017年には**19番目**の基本領域専門医として認定されました。将来性が期待されている診療科です。



国内・国外の
学会活動にも
精力的に取り
組んでいます！

👤 ACP（人生会議）

将来の医療の希望を患者・家族・医療者が一緒に話し合います

💊 ポリファーマシー対策

高齢者の「薬が多すぎる問題」を包括的に見直します

🏠 在宅復帰を見据えて

「自宅でどう暮らすか」を常に意識した入院診療を行います

🧠 生成AI時代だから、総合内科が輝く！

患者さんの訴えに耳を傾け、生活背景を理解し、「その人らしい選択」を共に考える力。それは今急成長する生成AIではまだ取って代えられません。しかし、それこそ総合内科医師の専門性なのです！

★ お気軽にご相談ください！

〈外来担当医師〉

- ・水曜 佐藤
- ・木曜 井上
- ・金曜 山田
- ・第2・4火曜予約診

